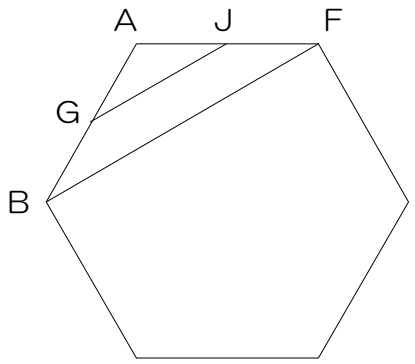
算数オンライン塾 7 月 27 日の問題　解説

（解説）

（１）

三角形 ABF は正六角形の$\frac{1}{6}$になるので、三角形 AGJ は$6\times\frac{1}{6}\times\frac{1}{2}\times\frac{1}{2}=\frac{1}{4}$cm^{2}になります。

（答え）$\frac{1}{4}$cm^2

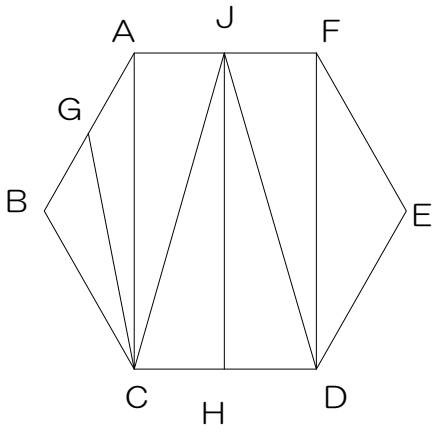


（２）

三角形 ABC は正六角形の$\frac{1}{6}$になるので、三角形 GBC は$\frac{1}{6}\times\frac{1}{2}=\frac{1}{12}$　三角形 ACJ は正三角形の$\frac{1}{6}$になるので、三角形 CGJ は

$\frac{1}{6}\times2-\frac{1}{12}-\frac{1}{24}=\frac{5}{24}$　$6\times\frac{5}{24}=1\frac{1}{4}$

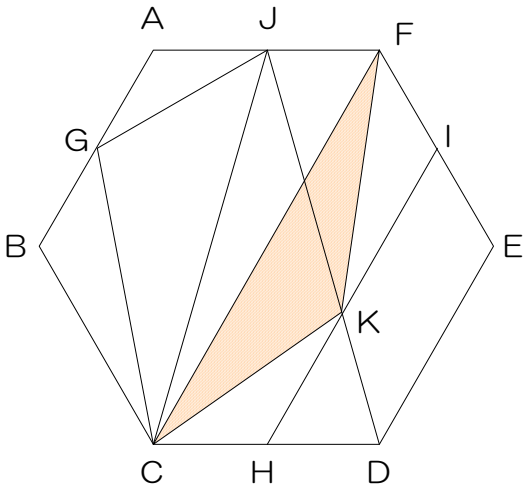
（答え）$1\frac{1}{4}$cm^2



（３）

I は FE の、H は CD の中点ですから IH と FC と ED は平行です。三角形 FCD は正六角形の$\frac{1}{3}$ですが、三角形 FCK は FC を底辺としたとき、高さが半分になるので、面積も半分ですから$\frac{1}{3}\times\frac{1}{2}=\frac{1}{6}$

$6\times\frac{1}{6}=1$cm^{2}より面積比は

$\frac{5}{4}$：１＝５：４

（答え）５：４